

製品名: PRKACA マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81371**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|---|
| 説明 | マウスモノクローナル抗体 |
| 宿主 | ねずみ |
| 応用 | ELISA |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | Mouse IgG1 |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | 1mg/ml |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|----------------------|
| 希釈倍率 | ELISA 1:5000-1:20000 |
| 分子量 | 40.6kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | PRKACA |
| 別名 | PKACA |
| 遺伝子 ID | 5566.0 |
| SwissProt ID | P17612 |
| 免疫原 | 大腸菌で発現したヒト PRKACA (AA: 1-120) の精製された組み換え断片。 |

背景

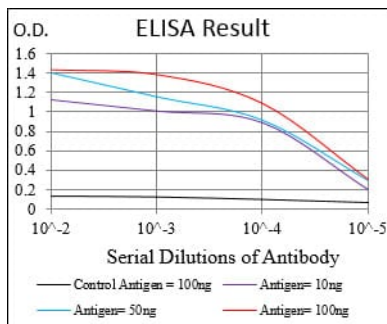
cAMP は、様々な細胞機能にとって重要なシグナル伝達分子です。cAMP は、cAMP 依存性プロテインキナーゼを活性化することでその効果を発揮し、様々な標的タンパク質のリン酸化を介してシグナルを伝達します。不活性型キナーゼのホロ酵素は、2つの調節サ

ブユニットと2つの触媒サブユニットからなる四量体です。cAMPは、不活性型ホロ酵素を、4つのcAMPに結合した調節サブユニットと2つの遊離単量体触媒サブユニットからなる二量体に解離させます。ヒトでは、4つの異なる調節サブユニットと3つの触媒サブユニットが同定されています。この遺伝子によってコードされるタンパク質は、Ser/Thrプロテインキナーゼファミリーのメンバーであり、cAMP依存性プロテインキナーゼの触媒サブユニットです。異なるアイソフォームをコードする選択的スプライシング転写バリエーションが観察されています。

研究分野

MAPKシグナル伝達経路

画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);